

うみべえ

会報第11号 平成22年10月15日

発行 「静岡・海辺づくりの会」

仔ガメ放流会

アカウミガメの産卵のニュースで湧いた今年の静岡海岸で9月29日仔ガメの放流会が静岡市の呼びかけで催されました。大里東小学校の児童や「海辺づくりの会」会員・地域の方など約300人が次々集合。カメの卵の保護・孵化に尽力された東海大学海洋科学博物館の富山学芸員からアカウミガメの、生態について説明を受けました。アカウミガメは無事に成長できれば20年～25年で産卵に帰って来るそうです。今回放流の仔ガメは88匹です。仔ガメより子供たちの数の方が多いという現状ながら、子供たちは仔ガメをやさしく掌にのせまらずには感触を確かめ、一列に並び、一斉に放流！海に向かってまっしぐらに歩く仔ガメ、もたもたしている仔ガメ。「ガンバレ！」「また戻って来てね！」「波に負けるな！」の声援とともに波に飲み込まれていく仔ガメを見送りました。

これからも毎年、アカウミガメが産卵できる海岸にしたいものです。

自然観察 久保井有代



第2回清掃活動

10月3日はよく晴れた行楽日和でしたが、約70名の方々が地道なゴミ拾いに足を運んでいただきました。今回は宮田清掃部長の呼びかけで、前日に下見をしたところ、予定地以外にもゴミの散乱があり、清掃場所の拡張と方法の再検討をしました。

- 1 人員を東西二手に分ける
- 2 それぞれ自転車道を端まで歩き、浜へ下りる。
- 3 両端より中央に向かって清掃する。

この方法により、広範囲を設定時間内に効率よくきれいにすることができました。今まで一番遠くから重くなったゴミ袋を運んでいたものを、改善できました。

「カメの上陸、産卵は砂浜が蘇ったことに加え海岸の清掃のおかげです」とは東海大の先生のお言葉です。（三輪、大石、宮田、西山）

参加団体

株式会社マルハン

株式会社静岡銀行下島支店

大浜ラジオ体操会

敬称略



開会のファンファーレ



ステージパフォーマンス

浜ゆきを楽しみ

大浜ビーチフェスタ2010

9月19日（日）、大浜海岸および隣接する公園におきまして、第3回目となる大浜ビーチフェスタ2010を開催し、来場者は昨年を上回る約4000人となりました。

今年は、アカウミガメが大浜海岸に5回も産卵に訪れたこともあり、静岡・海辺づくりの会では、①ウミガメの産卵記録の展示、②大浜の塩コーナー『海水から塩を作ろう！』実際に海水から塩を作り、パネル展示をしました。

昨年も開催した湧き水散策ウォークラリー（静岡シティウォーカーズクラブとの共催）も好評で、ストックをつきながら海岸線を歩く「ノルディックウォーキング」も今年から開催しました。また、砂浜にチャイルドパークと名付けたエリア



全員体操



ウミガメと大浜の塩の展示



ビーチボールバレー



キッズランド



サンダル飛ばし・・・エイッ！



中央広場

海辺を守ろう！

を設け、テントの下で砂遊びや石磨きを体験するキッズランド、飛び入りで参加できるドッジボールやサンダル飛ばしを用意し、昔の「浜行き」を再現しました。スポーツイベントはビーチバレー、ビーチサッカー、ビーチテニスを開催し、たくさんのチームに参加してもらいました。優勝チームには、駿河区長賞が贈られました。

この場をお借りし、御来場していただいた皆様や静岡・海辺づくりの会やブース出展者、ステージ出演者、スポーツ主催者にお礼を申し上げます。

今後も、地域の皆様とともに、大浜海岸の保全にむけて、きっかけづくりをしていけたらと考えています。

ビーチフェスタ事務局長 畑田 響

ホームページで当日の写真を掲載しています。
ぜひご覧ください <http://beachfesta.kitweb.jp/>



ステージパフォーマンス



湧き水ウォークラリー



“人20” 二人で人の字になって走る



モリストのマイ箸づくり

“広がる美化活動の輪“に期待

賛同者の参加・協力を呼びかける

私たちが活動の舞台としている大浜海岸は数年前に比べるとだいぶきれいになってきた。広い砂浜とともに海浜植物の群生地やウミガメが産卵できる自然環境が回復してきたことが実証しているからだ。なぜ、きれいになってきたのか。要因としては「ここ数年、台風や豪雨による海からの漂着ごみが少なかった」、「環境問題に関心を持つ団体・企業が自らごみ拾いを行い、地域社会に貢献しよう」という取り組みが多くなってきたことが考えられる。

最近1年間、大浜海岸で清掃活動を行ったのは、「身近な地域の環境は自分たちで守ろう。子どもたちの環境教育の一環」として実施した地元の自治会や小・中学校。「地域社会へ少しでも奉仕・貢献しよう」とする団体・企業など22にのぼる。いずれも地域ぐるみ、組織ぐるみによるボランティア活動だ。先日、私たちが行った清掃活動には、会員のほか地元町内会、ラジオ体操会、パチンコのマルハン静岡店、リコー中部静岡支社、静岡銀行下島支店の若い人たちも参加して一緒にごみ拾いをした。当会の岩崎鏝四郎会長は、「こうしたボランティアによる“美化活動の輪“が今後ますます広がることを期待するとともに、私たちの活動趣旨に賛同し、一緒に汗を流していただけるならば、どのような企業・団体・個人でもかまわない。会員の力だけでは限度があるだけに、こうした協力は大変ありがたい」と、仲間の参加を呼びかけている。(事務局 古郡信介)

ご寄付いただきました。

お茶60缶 静岡市農協高松支店様
LEDライト80本 (株)静岡銀行下島支店様
チューリップ球根1,000球 (株)エンチャヨー様
活動費1万円 静岡けやきライオンズクラブ様



“垣根“を越えて清掃活動を行う(集合写真)

今後の日程

- 10月24日(日) 中島中学校バザー
- 10月30日(土) ポケットパーク花壇整備
- 12月12日(日) 第3回清掃(高松海岸)
- 12月28日(火) 親睦餅つき大会

私たちが「静岡・海辺づくりの会」の活動を応援しています

- ☆ 静和工業株式会社
- ☆ 株式会社建設コンサルタントセンター
- ☆ 清水漁業協同組合用宗支所
- ☆ 安倍川骨材事業協同組合
- ☆ 静岡市農協高松支店
- ☆ 株式会社不動テトラ静岡営業所
- ☆ 株式会社フタバコーケン
- ☆ 株式会社アイ・エヌ・エー静岡営業所
- ☆ 静岡ビーチバレークラブ
- ☆ 有限会社未来行動
- ☆ 株式会社エスピトーム
- ☆ 株式会社建築のマルモ
- ☆ 株式会社信建工業
- ☆ 有限会社ジャルディーノ
- ☆ 株式会社静岡銀行下島支店
- ☆ 静岡けやきライオンズクラブ (順不同)

静岡・海辺づくりの会 事務局

〒422-8017 静岡市駿河区大谷 3468-1(古郡方)

電話・FAX 054-238-2127

Eメール sfuru204@arion.ocn.ne.jp

編集責任者 大石雅子